2005.11.30

ファンデーションの新素材『肌色酸化チタン』を開発

～しっかりカバーしながら自然で均一な化粧膜を実現～

株式会社コーセーは、自然で均一な化粧膜を実現するファンデーションの提供を目指して、従来から骨格素材として用いられている「酸化チタン」の改質に取組んできました。今回コーセーでは、ファンデーションの素材である「酸化チタン」を肌色化した『肌色酸化チタン』の開発に成功、“優れたカバー効果”と“自然で均一な化粧膜”を両立させたファンデーションの実現が可能になりました。

ファンデーションの骨格として重要な役割を果たすのが「酸化チタン」であり、肌悩みを隠すカバー力や紫外線防止といった効果があります。しかし、この素材は白色顔料であり、加えて凝集力が強いため「青白い不自然な化粧膜に見えてしまう」「均一に仕上げることが難しい」といった素材が起因する課題がありました。

コーセーでは、肌や化粧膜における光反射や拡散、光の吸収に着目。その光学的特性をコントロールする素材として、「酸化チタン」の表面に金属化合物でコートした複合粒子『肌色酸化チタン』の開発に成功、特許を出願しました。この粒子は、「酸化チタン」のもつカバー力の高さ(図-1)に加え、鉄誘導体・シリカ・アルミ誘導体の混合物を処理することで、肌色と同様の発色特性をもっています(図-2)。この『肌色酸化チタン』をファンデーションに配合することで、肌がもつ色ムラをしっかりカバーしながら、自然で均一な化粧膜の実現が可能になりました。

来春以降、各ブランドの新ファンデーションに配合を開始、コーセーのファンデーションのさらなる品質向上を進めます。

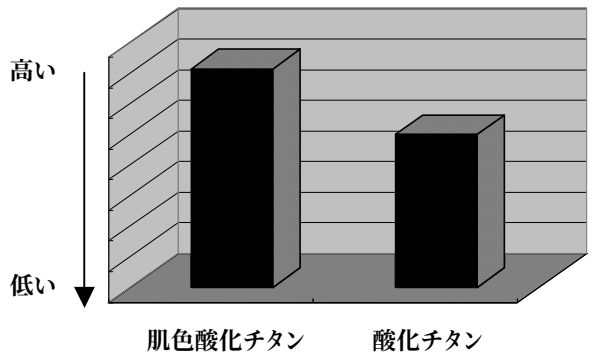

図-1 カバー効果比較

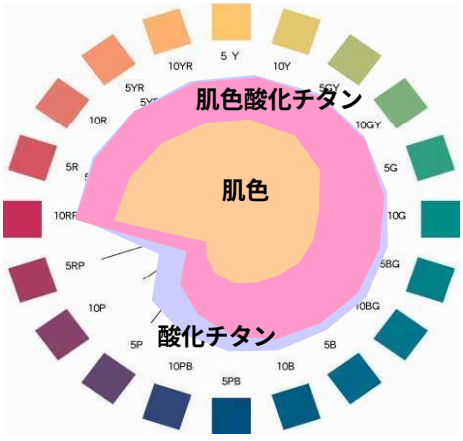

図-2 肌やカバー材料の光反射特性